

ゆうやけ



双海地区公民館 発行	双海地区の人口
双海町上灘甲5821-6	(12月末現在) 3,352人
電話 986-1114	男性 1,559人
FAX 986-1224	女性 1,793人
	世帯数 1,614世帯

伊予市二十歳を祝う会

主催 伊予市・伊予市教育委員会



二十歳おめでとうございます!

参加者の門出を祝うような晴天の令和5年1月8日(日)、伊予市民体育館で「伊予市二十歳を祝う会」が開催されました。伊予市全体で375名、その内、双海地区からは26名の方がめでたく二十歳を迎えられました。コロナ禍で様々な制限が続いていますが、参加された皆さんは、久々に会う同級生や恩師と談笑したり、写真を撮ったりして再会を喜んでいました。参加された皆さんが、二十歳を一つの区切りとし、新時代を切り開く立派な成人としてご活躍されることを祈念いたします。



2月の行事予定

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	伊予市駅伝大会
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	伊予市生涯学習推進大会
19	日	おもしろ大作戦(じゃがいも植え)
20	月	
21	火	双海地区公民館運営委員会
22	水	レディースセミナー
23	木	天皇誕生日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	

由並短歌会 令和五年一月六日歌会作品

もう会えぬ人を偲ぶる冬仏間庭にひそかに赤き万両
 萬安の突堤に立つ灯台は伊予の息吹を黙視するのみ
 里山の路辺に増えた案山子たち寒波は来るのに雪除けはまだ
 不具合はあれど小さなトキメキが術後を捉え時を忘れる
 小春日のたわわに実るミカン畑始業のチャイム山峡に聞く
 西風に弓ひくごとくなびきいる形よく育ちしえごの枝えだ
 暮れ方を心急ぎて掃く道に紅葉光る柿の葉が舞ふ
 満ち潮は波じわ寄せて川床の小石にまでも光の紋様
 おお寒いクリスマス寒波襲来にふところ寒し心も寒し

上田 稔	松田 米博	稲田 文子	西尾フミ子	久遠	灘野 初子	田和 裕子	山崎タマリ	清田 学
------	-------	-------	-------	----	-------	-------	-------	------

～生涯学習推進大会のご案内～

「つなごう!人の和 地域の輪」

日時 令和5年2月18日(土)
 13:00~16:00(12:30~受付)
 場所 IYO夢みらい館 文化ホール
 内容 活動報告 **双海町ジュニアリーダー会**
 いよ本プロジェクト
 記念講演 つながりで地域の未来を拓く
 ~地域教育をキーワードにして~
 講師 愛媛大学教職大学院
 特定教授 遠藤 敏朗 さん
 申込み **不要** どなたでも参加できます
 問合せ 伊予市中央公民館 Tel 089-982-5155

今年度の生涯学習推進大会には、地域で活躍している「双海町ジュニアリーダー会」が活動報告を行います!ぜひ、ご来場いただき、双海で活躍している若者たちの姿をご覧ください!

主事部屋

今年から成人式は「伊予市二十歳を祝う会」となり、新たに二十歳を迎えた方を祝う場となりました。大人とは、日々成長を重ねて徐々に自覚がめばえるものだと思います。この会を経て、また一つ大人の自覚がめばえたのではないのでしょうか。(久保)

俳句同好会 令和五年一月句会作品

なすな打つ一病息災願ひつつ
 書初めや墨の香りの体育館
 初雪や忽ち父母の墓碑覆う
 イヤリングすこし大きめ女正月
 薄氷を踏みて遠き日懐かしむ
 その雲早く立ち去れ日向ぼこ

早崎 洋子	大山 真一	上田 稔	小泉 和子	池田フデコ	東 正三
-------	-------	------	-------	-------	------



令和4年度の『ふれあい研修会』(地区別人権・同和教育研修会)を振り返って

令和4年7月12日(火)、双海中学校3年生の研修からスタートした『ふれあい研修会』は、11月30日(水)に実施した翠小学校の保護者対象の研修会で全ての日程を終了しました。今年度もコロナ禍での実施のため、感染対策はもちろん、人数制限をしての実施でしたが、約半年の間、様々な機会を捉え実施することができました。その結果、昨年度より30名余り多い総計158名の方の参加を得ました。参加された皆様、ありがとうございました。



【参加者の年代別人数】

(人)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
23	0	23	36	25	34	14

※ アンケート未提出のため年齢不詳3名

今年度の啓発DVDは、部落差別の解消に向けた内容でした。この人権問題を取り上げるのは実に6年ぶりのことでしたが、参加された皆さんのアンケートに記載された感想等を拝読すると「非合理的な差別であり、無くさなければならない」という意見がたくさんありました。人権尊重の意識の広まりを感じ、心強く思っています。今後も人権学習を継続し、真に人権が尊重される地域をつくっていきましょう。

【子育て世代の方の意見】(人権教育参観日に実施した研修会のアンケートより)

- 自分が思う「普通」や「常識」。それはみんなそれぞれに違うもの。自分が普通だと思う範囲外のことを排除するのではなく、自分の考えと違う考えを認める、分かろうとすることは大切なことだと思う。自分は分かっているつもりでも、年に一度このような学習の機会があると再確認できて良いと思った。
- 改めて人権・同和教育がどんなに大切か分かった。相手を理解して正しく知ること。一人ひとりを認め合うこと。自分がすべきことを考え行動すること。これらのことを今後考え、行動していきたい。
- 改めて人権問題について考える良い機会となった。子育ての中で、子どもに正しい知識をもって「普通」という言葉に流されず、個人や個性を大切にすることを伝えていきたい。

1年の締めくくりは寄せ植え

令和4年12月15日(木)、第7回レディースセミナーを開講しました。今回の講座は11月に引き続き、なかやまフラワーハウスの田下館長と乗松さんにお越しいただき、寄せ植え教室を実施しました。



プランターの真ん中で一際目をひくのは御柳梅(ギョリュウバイ)です。前年の寄せ植え教室に参加した受講者からも人気で、地植えに挑戦した人もいましたが、どうやら上手いかなかったようでした。



講座の後半では、主に御柳梅の育て方を学びました。御柳梅は、11月から5月まで花を咲かせるそうです。来冬、学習の成果が発揮されることを期待しています。

作って!走って!投げて!第6回ふるさと体験塾開催!!



令和5年1月14日(土)、翠小学校体育館で第6回ふるさと体験塾を開催しました。今回のプログラムは、双海町ジュニアリーダー会が企画した「凧あげ」と「ドッジボール」でした。当初は、ジュニアリーダー会の代名詞である「逃走中」を計画していましたが、残念ながら雨天のため急遽プログラムを変更しての開催となりました。



凧あげでは、ビニール袋とストローを使って自分たちで凧を作りました。ジュニアリーダーがサポートしながらオリジナルの凧が完成しました。完成後は、風の影響がない体育館内で一生懸命走って凧あげを楽しみました。



ドッジボールでは、低学年が有利となる特別ルールを設けて、各班対抗戦で勝負しました。結果は1班の優勝でしたが、必ず1人2回はボールを投げるなどの特別ルールにより、参加者全員が楽しむことができました。最後は1班とジュニアリーダーチームで試合をし、1班の圧勝で幕を閉じました。



地域の若者たちが企画運営し、後輩の小学生と共に楽しむことができた貴重な時間となりました。



いぶき 画



じゅか 画

= 参加者の感想 =

- ドッジボールで優勝し、ジュニアリーダーにも勝ててうれしかったです。(りゅうせい)
- たこづくりがじょうずにできてうれしかったです。(ゆうと)

23年の時を経て、青春の思い出がよみがえる!

令和5年1月2日(月)、しもなだ運動公園で20世紀最後の年に埋めた「タイムカプセル」の開封式が開催されました。当時の参加者やその家族、恩師などを含む43名が参加しました。平成12年当時の上灘・下灘中学校の2年生が、23(ふたみ)年後の自分に宛てた手紙や似顔絵などをタイムカプセルに入れていました。参加者は中身を開封することにより、少し恥ずかしそうにしながら「青春の思い出」を懐かしんでいました。皆さんにとって双海はいつまでもふるさとです。参加された皆さんが、これからも「ふるさと双海」を胸に、様々な場面で活躍されることを祈念いたします!



ジュニアからシニアまで、新春フットサル!

令和5年1月9日(月)、上灘フットサルクラブ(海楽園)で新春フットサルが開催され、50名を超える方々が参加しました。この行事は、地元の有志が主体となって地域のサッカー関係者に声を掛け、毎年、子どもから大人まで幅広い年代の方々が大勢参加し、楽しく汗を流しています。昼食には、民生児童委員さんを中心とした方々が、かつて高野川にあった海楽園の味を再現した中華そばを提供していました。地域のつながりを感じた、心温まる1日となりました。また来年も盛大に開催されることを願っています。

